

事業番号	16 01 04	事業改善シート(31年度実施事業分)	■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	登山者の安全確保事業	部局	警察本部	課・室	地域部	
		実施期間	S29 ~	E-mail	police-kaikai@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減					

### 1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○ 平成29年中の山岳遭難は、292件発生しており、警察官2,347人、地区山岳遭難防止対策協会救助隊員521人が出動している。(平成30年10月末現在、既に前年を上回る289件の山岳遭難が発生しており、地上部隊による救助活動が増加している。)	31年度 要求額	12,782 千円
	○ 滑落や転倒による遭難、60歳以上の高齢者による遭難が多く、山岳遭難は未だ多発傾向にある。	職員数	0.00 人
目指す姿	長野県内を訪れる登山者に対して、県警山岳遭難救助隊及び各警察署山岳高原パトロール隊、各地区山岳遭難防止対策協会が連携し、山岳遭難防止活動と、安全・迅速な山岳救助活動を行い、登山者の安全を確保する。 (主な実施内容:山岳遭難救助活動)		

事業 コスト	区分(単位:千円)					指標及びその達成状況				
	No	成果指標	29年度末	30年度末 (見込)	31年度					
					目標値	成果	達成状況			
予算額	前年度繰越									
	当初予算	10,701	22,855	12,782						
	補正予算	6,690	3,230							
	合計(A)	17,391	26,085	12,782	0					
Aの 財源	一般財源	8,121	8,115	8,135						
	県債									
	国庫支出金	964	958	955						
	その他	8,306	17,012	3,692	0					
ト	決算額(B)	17,271								
概算 人件 費	職員数(人)									
	概算人件費(C)	0	0	0	0					
	概算事業費(B(A)+C)	17,271	26,085	12,782	0					

成果指標 設定理由	長野県内を訪れる登山者の安全を確保するため、遭難救助に関わる救助隊員の技術の向上や装備品の充実を図り、遭難救助及び遭難防止対策を強化する必要がある。
--------------	--

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	
--------------	--

### 2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	31年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	30年度 (当初)	31年度	
					(要求)	(予算案)
1	山岳遭難救助活動経費	山岳遭難は多発傾向にあることから、遭難救助に関わる救助隊員の技術の向上や装備品の充実を図り、遭難者の安全救助と活動中の救助隊員の事故防止を図るとともに、遭難防止対策を強化する。		22,855	12,782	

※職員数(人)については、特定の事業に従事する人員を算出できないため未入力。

合計	0.00	22,855	12,782	0
----	------	--------	--------	---